

置き去り検知システム Mikke

取り付け要領書

取り付け上のご注意

本取扱説明書では、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

 警告	この記載内容を守らなかった場合、死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。
 注意	この記載内容を守らなかった場合、けがをしたり物的な損害を受けたりする可能性があることを示しています。
 禁止	してはならないことを示しています。
 強制	しなければならないことを示しています。
 アドバイス	より安全、快適にご使用いただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

■ 取り付け作業

 警告	
 指定された入力電圧以外の車両に取付けない。	
 分解及び改造をしない。	
 取付前にバッテリーのマイナス端子を外す。	
 取付手順を守る。	
 注意	
 センサー本体、アナウンス停止ボタン、車外スピーカーに衝撃および、ねじったり強く引っ張るなどの無理な力を加えないでください。	
取付けは専門技術者が行ってください。	
 ※本製品の取り付けには正しい車両電装知識が必要です。必ず車両電装に関する詳しい知識と技術のある取付店にて行ってください。また、車両電装の知識不足による誤った設置や配線方法により車両の破損、故障などが発生しても当社では責任を一切負いかねます。	
 車両から取外した部品は元通りに取付けてください。	

■ センサー本体、アナウンス停止ボタン、車外スピーカー、車外ブザー

 警告	
	エアバックなどの安全装置付近に取付けない。
	前方の視界を妨げる位置、急停車の場合など同乗者に危険を及ぼす位置に取付けない。
	運転操作の妨げとなる位置に取付けない。
	可動部には取付けない。
	センサー本体、アナウンス停止ボタンは指定の取り付け位置範囲内に取付ける。
 注意	
	水のかかる位置（雨が吹き込む等）、湿気及びほこりの多い位置には取付けないでください。
	アナウンス、ブザー音の間こえる位置に取付けてください。
	車外スピーカー、車外ブザーは大音量の音声を使用しています。聴覚障害を起こす恐れがあるため、人やペットが近くにいる時に鳴らさないでください。

■ ケーブル、配線

 警告	
	電源ケーブルはバッテリーに直接、接続しない。 シガーソケットから電源を取らない。
	車両のボルト、ナット、ネジなどを使用する場合は、ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどの保安部品は使用しない。
	電源ケーブルの被覆を破って、他機器の電源を取らない。
	車体に穴を開けて取付ける場合は、パイプ類、タンク、電気配線などに干渉させない。
	可動部には取付けない。

	電源ケーブルのマイナス端子は適切なボディーアース用アースボルトに固定する。
	センサー本体、車外スピーカー、車外ブザーのケーブルや電源ケーブルを配線するときは、車両側部品との噛みこみに注意し、突起物に当たらないようにする。
	センサー本体、車外スピーカー、車外ブザーのケーブルや電源ケーブルは、運転操作の妨げにならないように、付属のタイラップ及びケーブルクランプなどで固定する。
	注意
	センサー本体、車外スピーカー、車外ブザーのケーブルや電源ケーブルを引っ張って、コネクタを取外さないでください。
	取付禁止指示のあるハーネスには固定しないでください。
	センサー本体、車外スピーカー、車外ブザーのケーブルや電源ケーブルは、配線図に従いコネクタ接続し、必ず絶縁処理をしてください。また使用しないケーブルの端末およびコネクタも絶縁処理をしてください。
	車両の狭い穴を通したり、鉄板などのエッジ部および高温部付近に配線する場合は、必ずケーブル保護のため、コルゲートチューブなどの被覆をしてください。
	余ったセンサー本体、車外スピーカー、車外ブザーのケーブルや電源ケーブルは、まとめて固定してください。

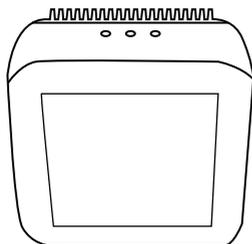
■ その他

	注意
	「取扱説明書」の記載内容を使用者に直接説明してください。

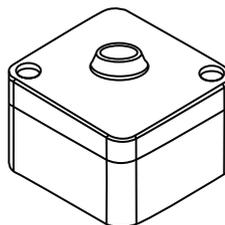
取り付け条件のご注意

■ 内容物の確認

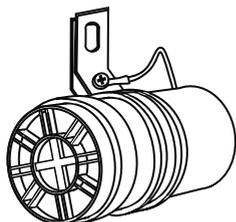
取り付け作業を始める前に個装箱の中に以下の品目がそろっているかどうか確認してください。万が一、不足しているものがある場合には販売店（ご購入されたところ）に連絡してください。



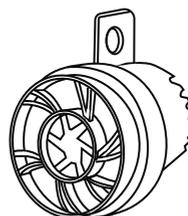
1. センサー本体



2. アナウンス停止ボタン



3. 車外スピーカー



4. 車外ブザー

取り付け手順

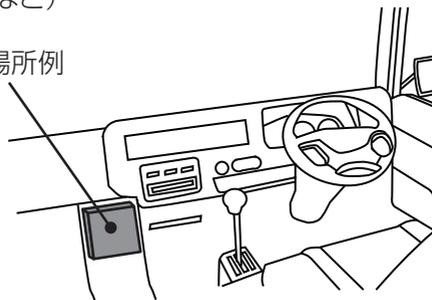
■ センサー本体の取り付け

センサー本体の取り付け位置を確認する。
センサー本体は次の条件を満たす位置に取り付ける。

- 運転席付近で、バスの後方にレーダを照射できるところ。
設置例：ダッシュボード付近。※補足資料に推奨位置の例を示す。
- 本体の音声が妨げられない場所。

(マイクロバスなど)

設置場所例



注意



本製品は動作温度-30~65℃の為、ダッシュボードなど高温になる場所には設置できない。

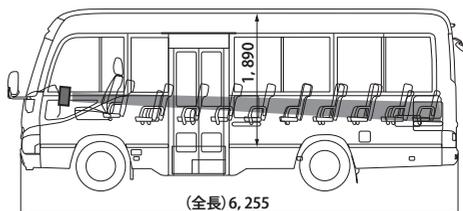
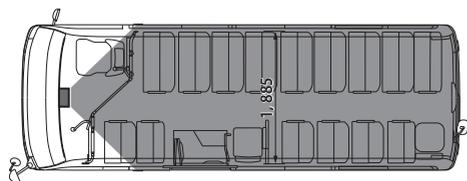


車外の誤検知を避けるために、窓より低い位置に取り付ける。

■ 補足資料

TOYOTAのコースターの場合の設置推奨位置は以下の通り。

- オーディオパネル前方に設置。
- 水平に対して2°下向きに設置する。

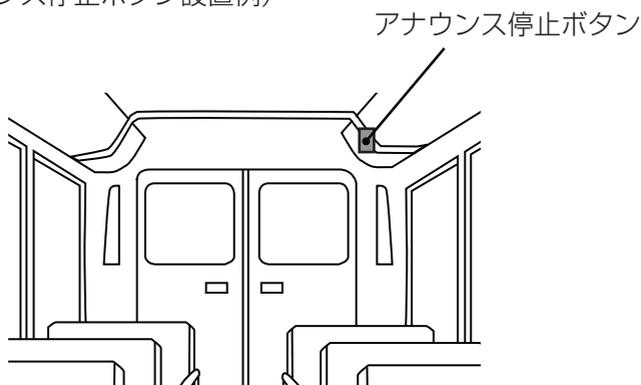


■ アナウンス停止ボタンの取り付け

アナウンス停止ボタンの取り付け位置を確認する。
次の条件を満たす位置に取り付ける。

- バスの後方に取り付ける。
- 園児が届かない高い位置に取り付ける。
- 直射日光があたらない位置に取り付ける。
- 取付方法：ネジ、両面テープ等を施工用の材料として準備し、平面の箇所へ取り付ける。

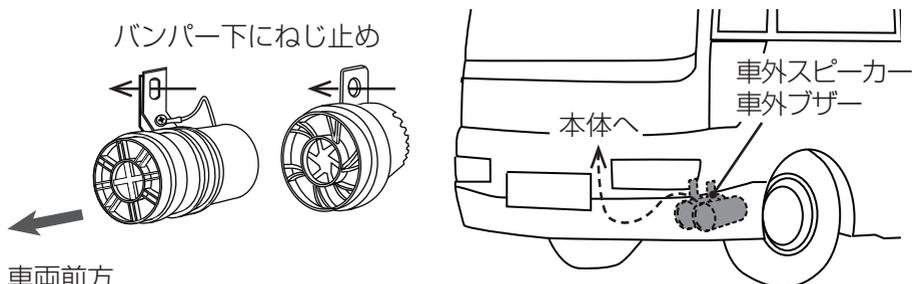
(アナウンス停止ボタン設置例)



■ 車外スピーカー、車外ブザーの取り付け

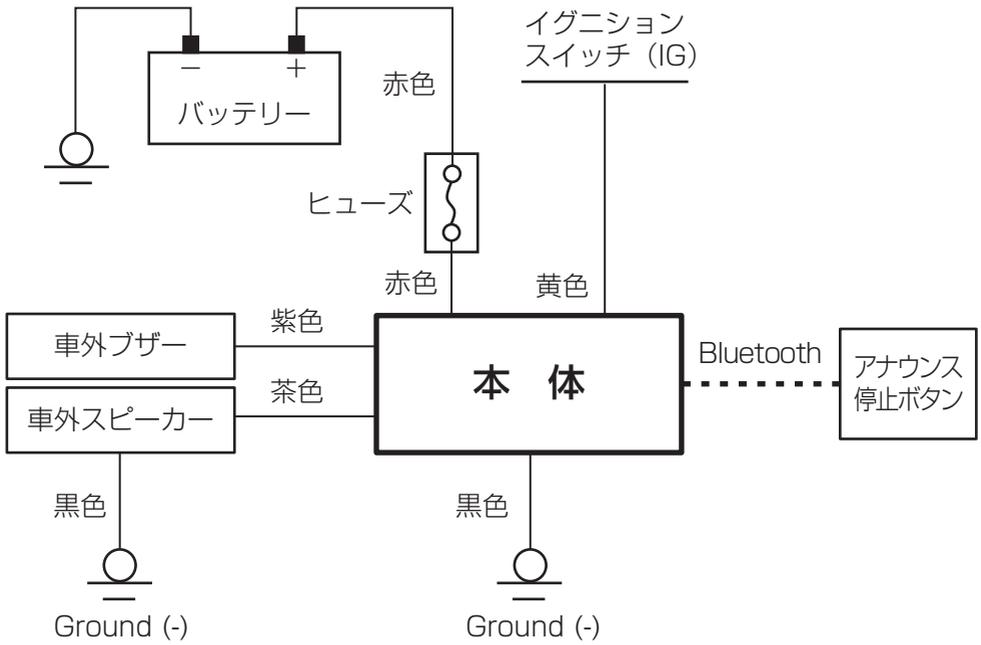
車外スピーカー、車外ブザーの取り付け位置を確認する。
次の条件を満たす位置に取り付ける。

- 車両前方の位置。
- エンジン、排気系の熱源から30cm以上離れ、高温にならない位置。
- 雨天時、走行時などでも水・油がかからない位置。
- 音声が届げられない位置。
- 駆動部の妨げにならない場所。



■ 配線例

車外スピーカー、車外ブザーをバンパーの裏側に取り付ける。
センサー本体は、ダッシュボード下の付近に設置する。



■ 取り付け後チェックシート

取り付け後の点検（チェックリスト）		
点検	点検内容	チェック
センサー本体	センサー本体は固定治具にしっかり固定されているか	<input type="checkbox"/>
	電源投入後、緑色LEDがついているか	<input type="checkbox"/>
	エンジン停止後、音声が流れているか	<input type="checkbox"/>
	アナウンス停止ボタンを押して音声を停止した状態で人の検知ができるか	<input type="checkbox"/>
アナウンス停止ボタン	アナウンス停止ボタンがしっかり固定されているか	<input type="checkbox"/>
	エンジン停止後、アナウンス停止ボタンを押してセンサー本体からの音声を停止できるか	<input type="checkbox"/>
車外スピーカー 車外ブザー	車外スピーカー、車外ブザーがしっかり固定されているか	<input type="checkbox"/>
	余ったケーブルをまとめて固定しているか	<input type="checkbox"/>
	エンジン停止後アナウンス停止ボタンを押さない状態で、車外スピーカー、車外ブザーが鳴るか	<input type="checkbox"/>

確認日：

取扱店：

確認者：